

授業科目名	保育内容（人間関係）(A)			科目コード	K1202L06		
英文名	Childcare (Human Relationship)						
科目区分	子ども育成の内容・方法						
職名	准教授	担当教員名	本江 理子				
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科				
曜日	月曜日	時限	3限目				
開講時期	2年後期	授業の方法	講義				
必修・選択	選択	単位数	2単位				
授業の概要	人と関わる力の基礎とは何かを考える。集団生活を体験することで、様々な力をつけていく子どもの姿などを保育事例に基づいて考察する。同時に、人間関係を築くときの基本となる“自分”について見つめ直し、模擬保育やグループ討議、演習を通して自分なりの保育観を探っていく。(担当教員：保育士・幼稚園教諭・保育施設巡回指導の実務経験あり)						
キーワード	人と関わる力の基礎	発達段階	保育者の役割と援助	保育観			
到達目標	幼稚園教育や保育で育みたい資質能力について理解することができる。（30%）						
	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示された領域「人間関係」のねらい及び内容について、理解を深める。（40%）						
	乳幼児の言葉の発達に即して、主体的・対話的で深い学びが実現する過程を踏まえて具体的な指導場面を想定して保育を構築する方法を身に付けることができる。（30%）						
卒業要件・資格関連等							
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクールソーシャルワーカー		
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）						
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践						
キー・コンピテンシー（重視する能力）							
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力			
教授方法（授業方法）							
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動		
				/	/		

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	保育の基本と領域「人間関係」（ねらい及び内容・全体構造をふまえて）	
	【予習】テキストの目次を見て、授業内容の概観をつかむ 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領を準備する	90分
	【復習】保育の基本と領域「人間関係」に関してノートにまとめる 当日中に、WEBシラバス上で「鉛筆を持った人マーク」をクリックし、今日の授業についてのアンケートフォームに記入し、回答送信ボタンを押す（毎回）。	90分
第2回	グループ討議 「人とかかわる」ということについて（現代の社会状況もふまえて）	
	【予習】テキストの第2回の授業内容が書かれている箇所を読む 人間関係に関する現代の社会状況について書かれている参考文献や資料を探す	90分
	【復習】授業内で配布されたワークシートを利用して、自分なりの考えをまとめておく 予習の際に探した参考文献や資料も参考にする	90分
第3回	人とのかかわりの発達（乳児期）	
	【予習】テキストの第3回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】乳児期の人とのかかわりの発達に関して、他の文献でも調べてみる	90分
第4回	人とのかかわりの発達（幼児期）	
	【予習】テキストの第4回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】幼児期の人とのかかわりの発達に関して、他の文献でも調べてみる	90分
第5回	保育者の役割と援助 幼児期の終わりまで育ってほしい姿から（「自立心」「協同性」「道徳性・規範意識の芽生え」「社会生活との関わり」）	
	【予習】幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の関連箇所を読む テキストで、関連する事例を探す	90分
	【復習】テキストの授業内容に関連する事例部分を読み込む 授業内容をノートにまとめる	90分
第6回	模擬保育 指導案作成・発表準備（協同性を育む援助や遊びの展開について）	
	【予習】テキストで協同性を育む援助や遊びの展開についてが書かれている箇所を探し、読み込む	90分
	【復習】指導案の推敲 模擬保育の発表準備	90分
第7回	模擬保育 発表・討議（情報機器及び教材の活用）	
	【予習】指導案の推敲 模擬保育の発表準備	90分
	【復習】発表の振り返り（自分のグループの発表を振り返る・他のグループの事例を考察し直す）	90分
第8回	保育の中での子どもの体験と学び（乳児期から学童期へのつながりも含めて理論を中心に）	
	【予習】テキストの第8回の授業内容が書かれている箇所を読む	
	【復習】乳児期から学童期へのつながりも含めた「保育の中での子どもの体験と学び」に関して、ノートにまとめる	

	保育の中での子どもの体験と学び (自己抑制、自己発揮、葛藤、自信、自己肯定感など 事例を中心に)	
第9回	【予習】テキストの第9回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】自己抑制、自己発揮、葛藤、自信、自己肯定感に対して理解を深める(テキストを読み直す)	90分
第10回	自分」を見つめてみよう 演習 好きなもののなどを探し、“自分の傾向”を探る 演習 自分自身の過去を振り返ることで、今の自分を見つめ直す	
	【予習】これまでの授業のノートを振り返り、整理する	90分
	【復習】これまでの授業内容をふまえた上で、もう一度、自分を見つめ直す	90分
第11回	人とのかかわりの育ちを見る視点 (子どもの生活と遊びの中で育つ人とのかかわり)	
	【予習】テキストの第11回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】人とのかかわりの育ちを見る視点に関して、自分の考えをまとめる	90分
第12回	保育者の役割と援助 (省察とかかわりの変化を中心に)	
	【予習】テキストの第12回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】省察とは何かを考える	90分
第13回	保育者の役割と援助 (地域の多様な人々や保護者との関わりも含めて)	
	【予習】テキストの第13回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】地域の多様な人々や保護者との関わりも含めて、保育者の役割と援助についてまとめる	90分
第14回	グループ討議 人とのかかわりが難しい子どもについて	
	【予習】テキストの第14回の授業内容が書かれている箇所を読む	90分
	【復習】授業の内容をもう一度深く考え、人とのかかわりが難しい子どもについての理解を深める	90分
第15回	グループ討議 個と集団を生かす保育とは?	
	【予習】テキストに読み残しや読み飛ばしをした箇所があれば、じっくり読む	90分
	【復習】個と集団を生かす保育の実際を想像し、より深い理解につなげる	90分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	課題レポート（70%）、演習内容（30%）で評価します。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 <テキスト>	森上史朗・小林紀子・渡辺英則編 『最新保育講座 保育内容「人間関係」』	使用資料 <参考図書>	厚生労働省『保育所保育指針解説書』（フレーベル館）
授業外学修等	様々な情報（報道、専門書、生活の中から）を敏感にキャッチして、専門職としての意識を高めるように努力してください。 。テキスト1冊全てを課題レポート提出までに読むことができるよう、計画を立てて予習・復習をしてください。		
授業外質問方法	授業の前後、オフィスアワーを中心に随時受け付けます。 オフィスアワーに授業が重なっている場合は、別の時間を予約してください。		
オフィス・アワー	水曜日 2限 (E-402 本江研究室)		